

西大和つうしん

2018年6月号

No.432



登山者でにぎわう天狗岩 《2018年4月22日 金勝アルプスにて》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第432号(2018年6月号)

【目次】

6月度山行計画.....	1
7月度山行計画.....	2
6・7月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・例会山行 《4/22》 近江湖南の山 金勝アルプス(中).....	5
・自主山行 《4/22-23》 大菩薩連嶺 大菩薩嶺(杉村・野路).....	5
・自主山行 《4/28》 金剛山地 ダイヤモンド・トレイル(中・橋本・高岡・永井).....	7
・自主山行 《5/6》 比良山系 堂満岳(藤井).....	7
・自主山行 《5/6》 金剛山地 葛城山(亀高).....	8
・例会山行 《5/13》 檀原消防署ほか ハイカーのための救急&搬出講習会(中).....	8
・例会山行 《5/20》 北摂の山 ポンポン山(中).....	10
室内例会だより(4/25).....	11

6月度山行計画

～県連主催クリーンハイク～

例会山行1 金剛山地 **《葛城山》** 959.2m

【日 程】6月3日(日) (L亀高茂)

【集 合】一般：近鉄御所駅 9:00

会員：上牧町役場前駐車場 8:00

【コース】登山口駐車場(9:30)～(北尾根コース)～自然研究路分岐(11:00)～ダイトレ分岐(11:30)～
葛城山頂(12:15/13:00)～櫛羅の滝下山口～(櫛羅の滝コース)～登山口駐車場(15:00)

※ 歩行時間：約4時間30分

～鈴鹿南部・好展望野の双耳峰にのぼる～

例会山行2 鈴鹿山脈 **《仙ヶ岳》** 961m

【日 程】6月17日(日) (L林) **日程変更!!**

【集 合】上牧町役場前駐車場 6時30分 出発

【コース】大堰堤P～(10)～登山口～(50)～営林小屋分岐～(60)～不動尊分岐～(60)～東峰・仙ノ
石～(15)～仙ヶ岳西峰～(10)～白谷分岐～(50)～御所谷分岐～(40)～営林小屋分岐～
(50)～大堰堤P

※ 歩行時間：約6時間

～夏山山行に向けて、歩荷訓練を行います／目標重量：12-16kg～

例会山行2 鈴鹿山脈 《御在所岳》 1,209m

【日 程】6月24日(日) (L杉森) **日程変更!!**

【集 合】上牧役場前駐車場 6時30分 出発

【コース】湯の山温泉(8:30)～(一ノ谷新道コース)～御在所岳～(中道コース)～湯の山温泉(15:30)

※ 歩行時間：約6時間

7 月 度 山 行 計 画

～北摂の名峰 能勢の妙見さん～

例会山行1 北摂の山 《妙見山》 660m

【日 程】7月1日(日) (L永井)

【集 合】JR王寺駅 7時24分発大阪行に乗車

【交 通】JR王寺 7:24⇒8:02 大阪／阪急梅田 8:20⇒8:41 川西能勢口 8:44⇒9:11 妙見口

【コース】妙見口～(20)～ケーブル黒川駅～(30)～大堂越～(30)～リフト妙見山駅～(10)～能勢妙見山本殿～(30)～初谷出合～(40)～沢渡り～(30)～奥橋～(20)～妙見口

※ 歩行時間：約6時間

～夏山訓練山行～

～夏山縦走コースに参加される方は是非ご参加ください～

例会山行2 比良山系最高峰 《武奈ヶ岳》 1214.4m

【日 程】7月8日(日) (L野路)

【集 合】参加メンバーで決定(①JR堅田より・②京阪出町柳より)

【コース】坊村～御殿山～武奈ヶ岳～八雲が原～北比良峠～大山口～イン谷口～比良駅

※歩行時間：約7時間

※歩荷訓練山行なので女性10kg、男性はそれ以上を目標に頑張りましょう!!

※目標なので各自で調整ください。歩行はボッカの方に合わせて歩きますのでゆっくり歩きます

～自然豊かで清らかな溪谷美を楽しみましょう～

例会山行2 大塔山地 《百間山溪谷》 999m

【日 程】7月15日(日) (L田中悦男)

【集 合】上牧駐車場 6時30分

【コース】百間山溪谷P～(5)～入口～(8)～梅太郎淵～(7)～吊橋～(17)～猿渡～(5)～東屋～(12)～夫婦滝(8)～犬落の滝～(40)～百間山登山口～(30)～百間山頂上～(20)～百間山登山口～(5)千体仏～(40)～犬落の滝～(60)～入口～(5)～百間山溪谷P

※歩行時間：4時間22分

西大和山の会 カレンダー

6 月		7 月			
1	金		1	日	例会山行1《妙見山》(永井)
2	土		2	月	
3	日	例会山行1・クリーンハイク《葛城山》(亀高)	3	火	県連理事会
4	月		4	水	
5	火	県連理事会	5	木	
6	水		6	金	
7	木		7	土	テーピング講習会:郡山市民交流会館 13:30~
8	金		8	日	例会山行2・夏山訓練山行《武奈ヶ岳》(野路)
9	土		9	月	
10	日	(クリーンハイク予備日)	10	火	
11	月		11	水	
12	火		12	木	
13	水		13	金	
14	木		14	土	
15	金		15	日	例会山行2《百閒山溪谷》(田中悦)
16	土		16	月	
17	日	例会山行2《仙ヶ岳》(林)	17	火	
18	月		18	水	
19	火		19	木	
20	水	西大和つうしん原稿締切	20	金	
21	木		21	土	
22	金		22	日	
23	土		23	月	
24	日	例会山行2・夏山訓練山行《御在所岳》(杉森)	24	火	
25	月		25	水	西大和つうしん原稿締切
26	火		26	木	
27	水	6月度室内例会	27	金	
28	木		28	土	
29	金		29	日	
30	土		30	月	
			31	火	

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	5/30	6/3 例会1	6/17 例会2	6/24 例会2	7/1 例会1	7/7 県連	
		室内 例会	県連列 -ンハイク	仙ヶ岳	御在所 岳	妙見山	テーピング 講習会	
1	(窪田)							
2	都築		○					
3	藤井		○					
4	(石田)							
5	田中悦		◎					
6	島崎		◎					
7	田中初		○					
8	村田		○					
9	林		○		LO			
10	勝尾		○					
11	藤本							
12	杉村							
13	高橋							
14	玉越							
15	橋本		○					
16	亀高		L◎					
17	船江		○					
18	野路		○					
19	中							
20	杉森		◎	LO				
21	上田		○					
22	永井		○			LO		
23	川田							
24	高岡							
25	岩田		○					
26								
27								
	合計		16					
	緊急 連絡先		藤本					

L:リーダー、○:参加、◎:車

※室内例会時点での参加予定であり、その後変更されることがあります。

山行報告

例会山行2 近江・湖南の山 金勝アルプス

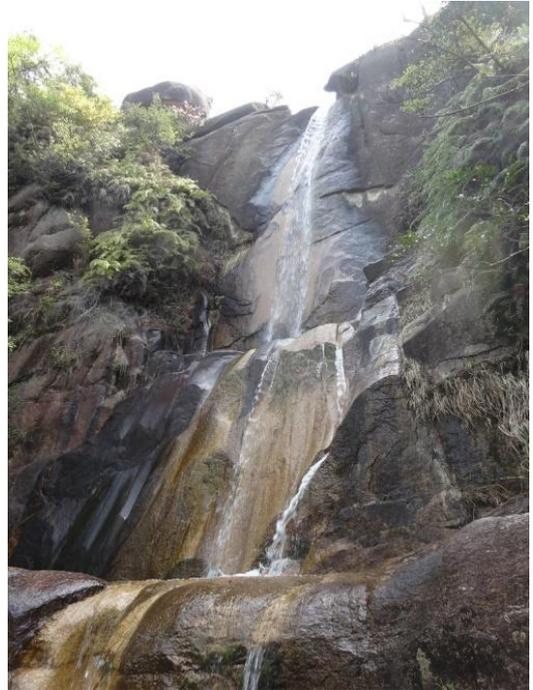
【日 程】4月22日(日) 晴れ

【参加者】L 船江・SL 藤井・勝尾・橋本・亀高・中(6名)

【コース】上桐生バス停(9:40)～落ヶ滝(10:15/25)～北峰縦走路出合(10:51)～天狗岩(11:56/12:35 昼食)～耳岩(12:50)～白石峰(13:00)～竜王山(13:23)～白石峰(13:43)～国見岩(14:05)～狛坂摩崖仏(14:15)～逆さ観音(15:00)～上桐生(15:20)

草津駅から乗った帝産湖南バスは大学生(ワングル部の体験登山)の団体や登山客で超満員でした。しかし、降りるときはICカードが使えず、現金が必要だったのでごった返し、なかなか降りることができませんでした。バス停からキャンプ場をぬけると、雑木林と川の瀬音と時おり鳴くカエルの声にハイキング気分満点の登山開始でした。

満開のミツバツツジを眺めつつ歩く。本道から谷筋に逸れて5分ほどで落ヶ滝に着く。小さいけれど3段の姿の良い滝に暫し癒される。本道に戻り少しすると、足元は花崗岩のザレ場や岩場が多くなり、所々に大きな奇岩を見ながらの上りが続く。岩陰にイワカガミを発見! だんだんと険しい岩場となり、ロープや鎖場を登攀して遂に天狗岩下に着く。混雑しており順番待ちして天狗岩上に着くと、360度の素晴らしい眺望でした。びわ湖、遠くに生駒山も見えました。風も涼しく、気持ち良く昼食を摂ることができました。白石峰から今回の最高峰の竜王山(604.7m)へは、けっこうアップダウンがあり、登り応えがありました。頂上から近江富士



の三上山がよく見えました。白石峰に戻ってからそこに登山届のポストがあることに気が付きました。狛坂摩崖仏、逆さ観音などを拝観しながら、比較的緩やかな下り道に沿って、だんだんと川幅が広くなり水の透明度が高く美しい流れでした。オランダ堰堤を右に見ながら橋を渡り上桐生のバス停にむかいました。逆さ観音は、由緒書きによると元は上部の山頂にあったが明治時代にオランダ堰堤を作るとき、石材が足りないので左側を削った為にバランスを崩してずり落ちたとのことです。

この山の人気に驚きながらも納得! 変化に富



んだ楽しい山行となりました。

(記: 中昌子)

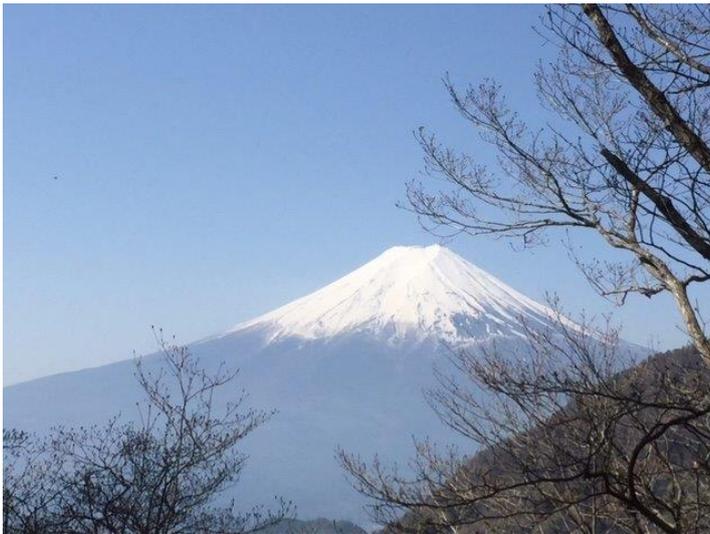
自主(富士見)山行 関東・御坂山塊 三つ峠山・大菩薩嶺

【日 程】4月22日(日)～23日(月)

【参加者】L 島崎・杉村・野路(3名)

4月22日(日) 晴れ 三つ峠山(開運山 1,785m・御巣鷹山 1,775m・木無山 1,732m)

【コースタイム】 達磨石近くの駐車場(8:00)～分岐(10:45)～三つ峠山(11:00/20)～御巣鷹山(11:38)～木無山(11:55/12:25)～達磨石近くの駐車場(14:10)



春の陽気の登山日和。今回の富士見山行は三つ峠とした。山梨県にある三つ峠は、峠ではなく三つ峠山と呼ばれ三つの頂上の総称である。

信仰の山と言われているように、達磨石、愛染明王、空胎上人、八十八大師、など各所に案内があり、また富士山の眺望をゆっくり楽しむためにベンチもあり、休憩を取りながら歩いた。稜線に出るまで殆ど危ない箇所はなかったが、疲れも出てくる山頂への分岐手前には歩き難い壊れた階段があった。山頂直下にはNHKの通信局があり少し興奮めを感じたが、其の気持ちを挽回するかのようには頂では最高に美しい裾野を広げた富士山が、そ

して残雪のハケ岳連峰から南アルプスの大パノラマを見ることができた。素晴らしい眺めであった。

山頂から少し下り、ハイキング的山道を20分ぐらい進むと、静かな御巣鷹山へ。また暫く歩くと三つ峠山荘のある木無山へ。ここの山頂は大きな広場となっている。ある程度までロープウェイでこられるためか、子ども連れの家族の人達も楽しんでいた。そして私達は元の分岐に戻って下山した。

三つ峠は穂高のように「やったァ」という達成感とは違い、なにか富士山を見ていると心に穏やかさを覚える山行であった。富士山は、登る山ではなく見る山であると言われる気持ちも少しわかったような・・・。

♪ あたまを 雲の上に出し
四方の 山を見下ろして
かみなりさまを 下に聞く
富士は日本一の山 ♪

(記：杉村好子)



4月23日(月) 晴れのち曇り 大菩薩嶺(2,056.9m)

【コースタイム】 ロッジ長兵衛(7:15)～唐松分岐点(7:50)～雷岩(8:55/9:15)～大菩薩嶺(9:25)～賽の河原(9:55)～親不知ノ頭(10:10)～大菩薩峠・介山荘(10:25/45)～ふくちゃん荘(11:20)～ロッジ長兵衛(11:40)

※歩行時間:約4時間25分(休憩含む)

予報は曇り・・・雨が降らなければ良いが・・・と思っていたが、嬉しい事に晴れてくれた。

上日川峠のロッジ長兵衛からゆるやかな登りで、見通しの良い木立の中を気持ちよく軽やかに足を運ぶ。ふくちゃん荘をすぎ、分岐から唐松尾根を雷岩へと登って行く。最初は緩やかであったが、暫くすると石がゴロゴロして岩場が現れ、次第に傾斜も増してきた。昨日の疲れもあり、なかなか足が進まない・・・。この辺りから振り返ると富士山や南アルプスが見え始め、疲れを癒してくれた。



雷岩の展望台からは雄大な富士の姿が・・・前山に昨日登った三つ峠山も見えているはず・・・。八ヶ岳や乗鞍岳、南アルプスの白い山並みが美しい。本当に素晴らしい展望だ。いつまでも展望を楽しんでいたいが、まだ先が長く大菩薩嶺山頂へと・・・。大菩薩嶺へは10分ほどで到着。山頂は展望もないので雷岩へと戻り、雷岩からは眺望を楽しみながらの稜線歩きとなる。

何処までも富士山や上日川ダム湖、幾重にも連なる美しい山並みを眺めながらの稜線歩きは、いくら見ても飽きない風景・・・。賽の河原をすぎ、親不知ノ頭から暫く進むと介山荘が見えてきて、大菩薩峠到着。

長編小説大菩薩峠の作者中里介山からとられた介山荘には、優しいご主人が一人で山荘を見ておられるようだった。介山荘のベンチを借りティータイムをする。甘酒がとても美味しかった。介山荘からは林道歩きになり、ふくちゃん荘からは朝歩いたコースを戻りロッジ長兵衛に到着。午後からは観光となり、翌日も午後一時過ぎまで観光・・・そして帰路に就いた。

(記：野路政子)



自主山行 金剛山地 **ダイヤモンド・トレイル** (葛城・金剛)

【日 程】4月28日(土) 晴れ

【参加者】L中・SL橋本・永井・高岡(計4名)

【コースタイム】山口神社(5:57)～岩屋(6:34)～竹ノ内峠(6:55)～平石峠(7:40)～岩橋山(8:26)～持尾の辻(9:15)～葛城山(10:30)～水越峠(11:40)～昼食～金剛山(14:10) ⇒ (ロープウェイで下山*)

*当日の日の入は18:36だったので、時間的に先に進むのは難しいと判断して断念する。

《参加者感想》

中：晴天ながら気温もあまり高くなく絶好の山行日和でした。葛城山のツツジは咲き始め、金剛山ではシャクナゲ、八重桜、マムシソウと花を眺めながら楽しく歩きました。時間的に無理と金剛山山頂で断念したとき、軟弱ですが、ふと明るい気持ちになりました。

橋本：しんどかったです、仲間がいたから歩けたと思います。なかなか、一人ではできないことです。

高岡：水越峠からの長い舗装路と金剛山山頂までの上りがきつく感じました。金剛山だけを登ったときとの違いを実感しました。

永井：良い経験をしました。再チャレンジないかも。

自主山行 比良山系 **堂満岳** 1,057m

【日 程】5月6日(日) 晴れのち曇り

【参加者】L藤井・SL高橋・杉村・玉越・中(計5名)

【コースタイム】JR 堅田⇒(バス)⇒坊村(9:35)～牛コバ(10:25/10:35)～大橋(12:10/12:35)～南比良峠(13:15/13:20)～堂満岳(13:50/14:00)～ノタノホリ(15:10/15:15)～比良駅(16:05)

GWの最終日。石楠花に会いたくて比良堂満岳に登る。堅田からバスで坊村まで行き、牛コバから奥の深谷を登っていく。足元が崩れたところや渡渉もあり緊張するコース。大橋からは新緑のブナ林の中の快適な登り。最後の急登を頑張ると大展望と、盛りは過ぎていたが可憐なたくさんの石楠花が迎えてくれた。爽やかな晴天に恵まれ登山の楽しさを堪能できた山行になった。

(記：藤井益子)

自主山行（クリーンハイク下見） 金剛山地 葛城山 959.2m

【日 程】5月6日（日） 晴れのち曇り

【参加者】L 亀高・SL 杉森・船江（計3名）

【コース】葛城山 RW 駐車場(7:24)～北尾根分岐(7:28)～自然研究路分岐(8:12)～ダイトレ分岐(8:00)～山頂下売店(9:00)～葛城山頂(9:07)～つつじ園(9:45/11:04 昼食)～葛城山頂(11:28)～檜羅の滝コース分岐(11:56)～旧道分岐(12:12)～旧道合流(12:26)～檜羅の滝(12:45)～北尾根分岐(12:54)～駐車場(13:00)

連休最終日に6月のクリーンハイクの下見のため葛城山へ。集合場所の近鉄御所駅で車の待機場所等を確認後、葛城ロープウェイ駐車場へ行くと、まだ7時過ぎなのに第一駐車場は既に満車。今年はつつじも開花が早く既に満開とのことで、ロープウェイも臨時増発されていた。

ロープウェイ客でこた返す乗り場を横目に北尾根ルートに登る。連休で鈍った身体に急斜面がキツイ。自然研究路は崩落箇所のため通行止めとなっており、ダイトレ合流ルートへと進む。ダイトレ合流後は、ダイトレチャレンジャーにとって最初の障害ともなる長い階段を山頂へと進む。合流から約30分で山頂手前の売店付近まで来ると静かだった登山道の様相が一変、ロープウェイ客で賑わっており、自動販売機の周辺は空缶やペットボトルが散乱していた。クリーンハイクの狙い目は山頂付近となりそう。



つつじ園は「一目百万本」と言われる満開のつつじで埋め尽くされていた。例年なら5月中旬が満開と言われているが今年はGWにして既に満開に近く、近目で見ると既に盛りを過ぎた花まである。GW半ばの悪天候で傷ついたようで蕾のままで枯れかけの花もあり、近目より遠目の方が美しい。つつじ園を見下ろせるテラスは既にすべて塞がっていたため、一度下って逆斜面を上ったところに陣取り、満開のつつじと足元にひっそり咲くカタクリの花を堪能しながら、早めで長めの昼食を摂る。

山頂の喧騒から離れ、連休から再開した檜羅の滝コースを下る。台風で崩落した谷筋には木製の梯子が設置してあり、危険ではないが注意が必要。これまでの登山道を迂回するルートで仮復旧されていた。1時間程度で檜羅の滝に至る。登山道から檜羅の滝への遊歩道は崩落しているが、滝は無事で滝までは河原を歩いて行く。ただ、滝の下流の砂防ダムは砂に埋め尽くされ、台風の被害が偲ばれた。

登り下りとも急斜面であるし、登山道にはゴミは殆ど落ちていないので、本番ではゴミ探しより足元に集中し、ゆっくりと登って下ろう。ゴミの狙いは、ロープウェイ客でこた返していた山頂や近くの自販機付近がゴミのポイントとなるだろう。 (記：亀高茂)

例会山行2（県連主催） ハイカーのための救急・搬出講習会

【日 程】5月13日（日） 雨

【参加者】L 島崎・SL 永井・都築・林・野路・中・杉森（計7名）

【開催地】午前：橿原消防署、午後：県立橿原公苑球技場エントランス

朝から雨が降りだんだんと雨足が強くなり、畝傍山での搬出実技講習はできなくなりました。午前中はみっちり救急処置の講習を受け普通救命講習1の修了証をもらいました。有効期限は2~3年です。午後はすぐそばの球技場のエントランスの軒を借りて搬送の方法を学習しました。残念ながら場所も狭く何人かが代表で実地にしました。下記に内容の一部と耳にした感想をまとめました。

①救急講習会 (9:00~12:00)

応急手当：病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができる。

救命処置：突然、心臓と呼吸が止まってしまった……。こんな人を救うために、そばに居合わせた人ができる応急手当のことを救命処置といいます。



※以上のことを踏まえ、心停止の予防、早期認識と通報、一次救命処置（心肺蘇生とAED）の三つの輪が「救命の連鎖」で、その場に居合わせた人により行われることが大切であり、行われなかったときより生存率や社会復帰率が高いことがわかっている。

1. 安全確認
 2. 反応を確認する
 3. 119番通報と協力者への依頼
 4. 呼吸の確認
 5. 胸部圧迫（心臓マッサージ）
 6. 人工呼吸
- 1~6とAEDまで実際に救命人形を使って、一人ひとり順番に実地に研修する。
 - 代表5名で場面設定を考えて1~6とAEDまで、救急車が到着するまでの10分間の救命処置を行う（代表で、西大和からTさん参加）。

《感想》

- 10分間はとても長く協力者は多く必要である。胸部圧迫は一人では長くできないので交代する必要がある、タイミングを合わせるため声の掛け合いなどリーダー的な人が必要である。通報者、心臓圧迫、人工呼吸、AEDを探す人、複数の力が必要である。
- 今回のCCF（胸部圧迫有効率）は、69.5%で6割あれば良いとのことであったが、落ち着いて、力いっぱいして得られた結果ですが、実際に対処するために良い経験になった。
- AEDは、心臓を動かすものではなく、痙攣している心臓を止めるものであることなど勘違いしていた。

②セルフレスキュー搬出の基本技術講習会（雨のため球技場前で行う）(13:00~14:00)

1. ドラッグ法、ヒューマンチェーン法（3人で運ぶ）
 - 頭を片手で抱えるのが長くはできないのではと思える。
2. 担架作成（ある程度距離のある搬送に有効）
 - ザック3個連結法は、当日は男性6名のためか軽い楽との声もあり。
 - レジャーシートやTシャツとストック等を利用した方法については一組では折れる、曲ってしまうなど無理がある。
3. ザックと雨具での担ぎ方
 - 担がれた人が協力して肩に乗ってくると負担軽減になるのでは。
 - 担がれた人の感想では足の付け根部分が痛い。
 - このやり方が狭い道など有効性がある。



（記：中昌子）

例会山行1 北摂の山 ポンポン山（加茂勢山） 678m

【日 程】5月20日（日） 晴れ

【参加者】L中・SL 藤井・SL 橋本・田中悦・島崎・田中初・高橋・亀高・船江・上田・岩田（計11名）

【コースタイム】神峰山口(10:00)～神峯山寺(10:20)～本山寺分岐(11:35)～天狗杉(12:00)～ポンポン山
678m(12:45/13:30)～釈迦岳 631m(13:56)～善峯寺バス停(15:10)

前々日の蒸し暑さと違い涼しく爽やかな青空のもと短い竹林を過ぎるとすぐに舗装路になります。神峯山寺でトイレを済ませて、本山寺までの1時間半の長い舗装路が続き我慢の上り道でした。立て札には「東海自然歩道は舗装路になっています」とありました。本山寺を過ぎるとやっと山道に入り、土道を踏む嬉しさもひとしおでした。杉やヒノキの植樹帯が続く登山道は、道幅もあり良く踏まれた穏やかなアップダウンで歩きやすい道でした。所々にクマ注意の看板があり、兵庫～京都北山の熊の行動範囲にこの山もはいつているそうです。「鈴をつける、大声を出さない、出会ったら後ずさりをして逃げ、両手で顔、頭部を被い守る」と注意書きがあり、こんなに街に近いのにリアルさがあり驚きました。

二本の杉が仲良く並んだ天狗杉を超えて45分程でポンポン山山頂に着きました。山頂は眺望良好で、淀川の大きな流れと大阪の大都会が一望できます。男山、遠くに生駒山が見え、目を移すと天王山、比叡山、三上山、京都市内が眺められます。頂上ではテーブル付きのベンチが何組かあり、昼食を摂るグループで賑わっていました。「ここで跳ぶと音がするよ」と他のグループの方から聞いてジャンプを試みると、なんとなくボコ、ボコとした感じの音がしました。



釈迦岳は展望もなく地味な頂上でしたが、丸木ながらなかなか良い感じのベンチとテーブルが作られてあり、落ちつけるところでした。下山路で分岐の道標を見落とし、20分ほどのアルバイトとなりました。分岐から谷に入ると道が崩れたところが見られ、ここにも今年の台風の影響からか道崩れや倒木が多く見られました。川幅が広くなり、木々の間からは大きな伽藍の善峯寺が見えてきて、丸太橋を渡って道路にでると5分ほどで善峯寺バス停に着きました。道の間違いでロスがありましたが、何とか15:24発のバスに間に合いました。

反省点として1時間遅い集合時間にしましたが、道間違いもあり帰りのバスに余裕がなくなってしまうました。参考として舗装路がない登山道は、出灰（いずるは）に登山口があり、1時間40分ぐらいで山頂に着きますが、バスが少ないことと登山道は整備されてなく、やや荒れているそうです。

（記：中昌子）

室内例会だより

【日 時】2018年4月25日(水) 19:30~20:45 事務所

【出席者】藤井、田中悦、島崎、田中初、村田、玉越、橋本、亀高、船江、野路、中、杉森、上田、永井、高岡、岩田、都築(記録)

1. 山行計画

- 5月13日(日) 例会山行2「搬出講習会」午前《榎原消防署》／午後《畝傍山周辺》……………L 島崎
- 5月20日(日) 例会山行1 京都北摂山系《ポンポン山》……………L 中
- 5月27日(日) 例会山行2 大峰山系《行者還岳》1546m ……………L 藤井
- 6月3日(日) 例会山行1 クリーンハイク 金剛山地《葛城山》959.2m……………L 亀高

2. 山行報告

- 3月18日 例会山行2 京都東山山系《比叡山》L 勝尾……………10名
- 4月1日 例会山行1 奈良中部《高取山～壺阪寺》L 橋本……………7名
- 4月8日 自主山行 六甲山系《六甲縦走(東コース)》L 亀高……………7名

3. 公開山行について

・公開山行の一般公募について

2017年度から「公開山行」の一般公募は休止中。2016年11月の音羽三山への公開山行で新聞掲載により一般公募したことから、会員14名を上回る一般17名、総勢31名の参加者となって混乱したことや、高齢の一般参加者がついていけず、手薄な会員数の中で付き添って下山せざるを得なかったことなどが契機となって、2017年度から上記の扱いとしていた。

しかし、最近の退会者増による会員数の減少傾向と高齢化により、新規会員の獲得が無ければ、会が衰退していくという意見が出てきた。そのための手段として、2018年度に公開山行の一般公募を再開するかどうかについて、室内例会で話し合った。

HPの充実により、HPを見て入会する人が増え新人獲得の手段として、必ずしも公開山行は重要でないという意見や、近年の入会者でHPを見た後に公開山行に参加して入会を決意したという人、一般公募を止めた後の直近の入会者でもHPを見た後に体験的に山行に参加できる機会があった方が良かったとの意見もあった。

体験的な山行機会を増やすなら、年に2回の公開山行だけでなく、入会希望者に例会山行1や自主山行に参加してもらい、会の雰囲気を知ってもらって入会につなげていったらどうかという意見もあったが、例会山行は会員同士で行く山行であるし、自主山行ではリーダーの責任が重すぎるといった意見も出た。また、公開山行以外の新入会員獲得の方法について、各自で来月の室内例会までに考えてくることになった。

(今回室内例会で行った率直な議論を参考にして、2018年度の公開山行の一般公募を再開するかどうかについて、メールにて各運営委員の意見を集約して決定することになり、会長から運営委員にメールでの意見提出が要請されました。4/30 編集者)

- ・県連主催のクリーンハイクのチラシについては、西大和のホームページにも掲載する。

4. 連絡その他

★県連関係

- ・4月7日女性部「県連女性交流山行」石清水八幡宮・背割りの桜、参加者12名(西大和3名)

★本会より

- ・8月の例会山行1《赤目四十八滝》L中を8月26日から8月19日に変更
- ・新人教育座学を事務所において4月27日午後7時30分より実施(対象者:川田、高岡、岩田)
- ・会報部より:西大和つうしん・HPのカレンダーの県連情報は、会長(理事)より情報が無ければ、掲載できない(必要な情報は会報・HP担当に連絡いただきたい)。
- ・事務局より:夏山山行に参加する会員は労山山岳事故対策基金に5口以上加入すること(例:高岡さんが1口から5口に増額)

西大和つうしん

第 432 号 (2018 年 6 月号)

2018 年 5 月 30 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 亀高 茂

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
〒636-0003 奈良県北葛城郡王寺町久度 1-9-32
窪田友男方

TEL・FAX 0745-72-2876

[http : //www.nishiyamatoyama.com/](http://www.nishiyamatoyama.com/)